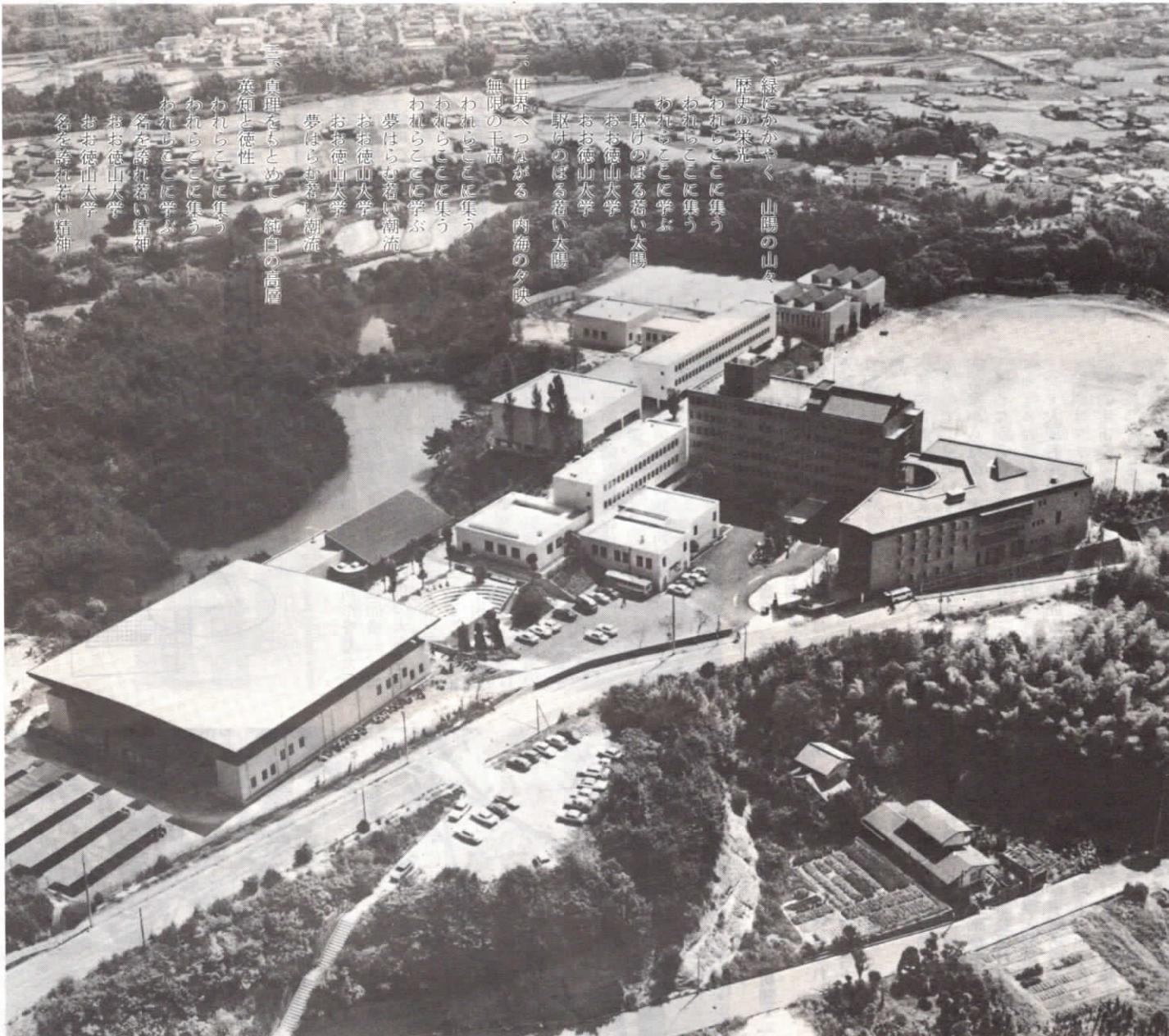




# 徳山大学校友会誌

## 第4号

発行所 徳山大学校友会  
〒745 山口県徳山市久米  
徳山大学学生課内  
TEL 0834 (28) 0411(代)  
発行責任者 豊岡正行  
編集発行人 藤岡正史  
印刷所 富田印刷株式会社



## 新図書館オープン・本館新增築完成!!

### 新学長に不破勝前学部長が就任



学長 不破勝敏夫

私は、徳山大学開学以来非常勤講師として民法の講義を受持つてきましたが、昭和五十六年教授となり、五十七年学部長、昨年学長を命ぜられました。どうぞよろしくお願い申し上げます。

徳山大学は創立以来十余年を経て、発展の段階に入り、昨年の秋には本館の増改築が完成し、これで教育施設はほぼ完備いたしました。今後は教育内容の充実に一層の努力をしなければなりません。

おかげで近年は優秀な先生を迎えることができ、入学する学生諸君の質も漸次向上いたしております。

そして、これまでの卒業生の皆さんの御活躍、また、各方面の御協力、ご厚情によりまして、卒業生の就職はほぼ百パーセントに近い実績をあげております。

私は、学生諸君に何時も、深い専門の能

力をもった人間であるとともに、広い教養のある人物になるよう忠告いたしております。そして、卒業して就職したあかつきには、各人がその職場で与えられた最初の仕事を全力をつくし、その道の専門家になるよう努力すべきであると話しております。なお、現在、徳山大学の各運動部はそれぞれ全国レベルで好成績をおさめております。ここできだえられた精神と体力は必ず将来社会に出てからものをいうこと信じます。

何れにせよ、徳山大学はこれから発展する大学であります。それには何よりも卒業生諸氏の御激励と御協力が必要であります。

私は、この機会にあらためて卒業生の方々の御発展、御活躍をお祈りして、ごあいさつといたします。



図書館は夢を食う猿  
図書館長 山中鉄三

図書館は書を蔵する建物に終つてはならぬ。これは今や世界的な現象で、単に蔵書建

物主義は戦前までにその任務を終つた。これからは若者に夢を与える老人には生甲斐を

呼び起す堂宇の役を果たさねばならない。

広くは国際的視野、狭くは人生観的インタ

レストを喚発するモメントが館内に満ちていなくてはならない。諸君は自らの目や手

でそれを探し当てる場となねばならない。

人ひとりの裡に深く藏されていなくては叶

わないことも理明のことである。それらが

これらの諸君の本流または傍流となる苦

だが、いずれにせよ人は何かによつて支え

られるものがなくはない。私はその些細なもの

ら芽吹く場合もある。私はその些細なもの

を大切にし図書館に充満させたい。アニメ

は少年に夢を目覚ましイラストの視覚的要素は事の真髓を知るモノメントにもなる。例

えば本学図書館のイラストのレーニン、マ

ルクス、フロイトさては吉田松陰、毛沢東、アダム・スマスからケインズまでの七大經

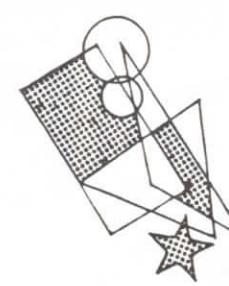
済学がそこにあり、更にイラストの日本仏教マイコン、遺伝子、憲法などがある。些細は幼稚に見えるが偉大は幼稚の教化化されたもの、松陰全集もアダム・スマスの原書もその傍にあるのだ。大河は細流があつて完成する。私は些細なものを愛する心を奨めたい。

本学図書館はクラブ活動の展示場、画廊、共同研究室も完備しているが更に今年から防長資料室、趣味コーナー室を設け人生のための趣味の世界や上述の些細なものに触れて諸君の創造性を開拓して貰うことにする。諸君よ、図書館の堂宇に一步足を踏み入れてみたまえ、そして夢を食う猿となりたまえ。



昨年、徳山大学に待望の新図書館が完成し、併せて本館（管理棟）が増改築された。五十六年には、創立一〇周年記念事業として記念会館（体育館）と、語学・教室内・実験心理学教室や校友会喫茶部のある一〇号館が完成しており、これで徳山大学の設備が一段と充実された。

研究室・事務室のある本館（管理棟）は、内部改装し、更に西側に増築をして装いも新たになった。特にこれまで狭かった研究室が一人一室となり、研究のしやすい状態となつた。また、大会議室は会議だけではなく、講演会や学会の研究発表の場としても利用できるようになつた。



## 学生教職員待望の

# 新図書館完成!

本館



図書館

図書館は、本館の西側に三角形をした二階建（一部四階）の建物で、延面積二、三七三坪と、旧館に比べ凡そ四倍の大きさである。一階は書庫・機械室・倉庫・校用車駐車場等、二階は、閲覧室（二室）・書庫・ホール・ラウンジ等、三階は学術雑誌閲覧室・共同研究室・事務室・書庫等、四階は書庫となっている。玄関は二階に、図書の貸出業務を行うメインカウンターと目録コーナーはホールに、レファレンス・カウンターは第一閲覧室に設けてある。

資料の配架

図書館の蔵書冊数は約五万八千冊であるが、将来二〇万冊まで収容できる。第一閲覧室には事典・辞典・法令集等の参考図書と教員指定図書を、二階書庫には法学・経済学・経営学等社会科学の和書を、三階書庫には社会科学以外の和書と高村文庫・今田文庫・浜田文庫を、四階書庫には洋書と逐次刊行物のバック・ナンバーを、それぞれ配架してある。

特色

新図書館には今までに見られない特色があるので、そのいくつかを紹介する。  
①各室から瀬戸内海が一望でき、自然を眺めながら勉学できる。  
②ホールは二階・三階吹き抜けで、床はインド大理石を敷き、東側は全面ガラス、南側はステンドグラス、玄関に入るや学問的宇宙を象徴することなく空間的広がりを持っている。  
③図書館を図書館としてだけではなく、ミニ美術館・博物館的な要素をもたせている。ホールや閲覧室の壁面には郷土作家の一〇〇号・一五〇号の絵画や書を掲げ、また三階廊下を画廊にして絵画展などを催している。さらに、ホールには展示ケースを設け、「吉田松陰資料展」・「稀観本展」・「世界の観本展」などを開催している。  
④グループやゼミ等、少人数で討議しながら研究・学習できるよう、共同研究室を設けている。

徳山大学から次代を担う若者が次々と育つ十三年。今や徳山大学の基礎は完成し、暁々たる拓けゆく未来を待つのみである。

高村・今田・浜田文庫

図書館の特殊コレクションとして、高村文庫・今田文庫・浜田文庫がある。

高村文庫は、本学理事長高村坂彦先生より寄贈の、思想・政治学・経済学を中心とした一、八〇〇冊の図書である。

今田文庫は、本学理事長高村坂彦先生より寄贈の、哲学・思想・科学哲學・論理学を中心とした二、四〇〇冊の図書で、ドイツの原書三五〇冊を含んでいる。

浜田文庫は、本学理事（元教授）浜田清吉先生より寄贈の、地理学・歴史学を中心とした一、〇〇〇冊の図書である。

## 工事概要

■設計監理	有限会社末次設計事務所
■施工	フジタ工業株式会社広島支店 鹿島建設株式会社 広島支店
■工期	着工 昭和57年10月7日 竣工 昭和58年8月25日
■建築面積	管理棟 322.615m <sup>2</sup> 図書館 1,116.241m <sup>2</sup>
■延床面積	管理棟 1,616.290m <sup>2</sup> 図書館 2,373.137m <sup>2</sup>
■建物概要	管理棟 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上6階 1階 ホール 事務室 応接室 2階 事務室 相談室 資料コーナー 3階 学長室 理事長室 会議室 秘書室 4階 会議室 研究室 5階 研究室 6階 会議室 図書館 鉄筋コンクリート造（一部鉄骨造）地上4階 1階 書庫 倉庫 機械室 パーキング 2階 ホール 各閲覧室 書庫 3階 各閲覧室 館長室 事務室 研究室 視聴覚室 書庫 4階 書庫



## 昭和57年度校友会決算報告書 (自 昭和57年4月1日~至 昭和58年3月31日)

収入の部			支出の部				
科目	予算額	決算額	備考	科目	予算額	決算額	備考
会費	4,700,000	4,640,000		会務運営費	1,910,000	1,173,750	
(第9期生会費)	4,500,000	4,550,000	455名×1万円	(備品費)	100,000	61,400	事務局机、イス、棚
(追徴会費)	150,000	80,000	8名×1万円	(会議費)	300,000	255,385	役員会・食事代等
(推薦会費)	50,000	10,000	1名×1万円	(通信費)	450,000	77,880	
繰越金	406,885	406,885		(事務費)	50,000	4,160	
基金	4,000,000	4,286,547		(涉外費)	50,000	42,000	
(事業積立基金)	4,000,000	4,286,547		(慶弔金)	100,000	75,000	
雑収入	120,000	96,764		(諸会費)	10,000	5,000	大学後援会賛助会費
(雑収入)	20,000	16,000	ネクタイピン 16×1,000円	(交通費)	150,000	73,610	役員交通費
(受取利息)	100,000	80,764		(人件費)	700,000	579,315	事務局アルバイト料
				事業費	1,640,000	1,583,000	
				(名簿作成費)	100,000	94,000	
				(支部結成費)	40,000	0	
				(機関誌発行費)	200,000	88,000	
				(事業費)	500,000	601,000	寮・援助金
				(記念品費)	480,000	480,000	卒業生用 ネクタイピン
				(喫茶運営費)	320,000	320,000	
				援助費	600,000	288,500	
				(県人会助成金)	250,000	20,000	
				(学生団体助成金)	300,000	218,500	
				(学生懇談会助成)	50,000	50,000	
				基金	5,000,000	5,336,547	
				(57年度事業積立基金)	1,000,000	1,050,000	
				(事業積立基金)	4,000,000	4,286,547	
				繰越金	0	1,048,399	
				予備費	76,885	0	
収入の部合計	9,226,885	9,430,196		支出の部合計	9,226,885	9,430,196	

昭和58年3月22日、赤松会計監査委員(1期)の監査をうけ、適正であることが認められました。

昭和58年度決算、昭和59年度予算については、次号にて掲載します。



図書館ロビー受付



本館ロビー受付



2階第1閲覧室

山並みに囲まれた地方の生活——これが私の長年の夢だった。五年前、徳大にお世話になることになって、思いがけずその夢が叶えられることになった。赴任一年目は係累なし、知った人の顔もなく、完全な解放感を満喫したが、二年目からは盛り場へ出ると、必ず教職員か学生か誰かにぶつかり、あまり堂々とラーメン屋にも入りにくくなつた。また、地元の人はあまり動かず、各所へ見物に出かけるのはヨソ者といふ相場どうり、はじめての頃はかなり小まめに県内外の有名無名の観光地を見て廻つた。客を連れで二回、三回と行ったところもある。幻滅を感じたところはそんなにない。何處にも増して強い印象をうけたのは回天基地だ。國に殉じた青年たちの名を刻んだ足元のみかけ石の列がかもし出すあのシンとした一種名状し難いふん閑氣は忘れられない。

山並みに囲まれた地方都市の好さは、街からすぐ山に入り込むことだ。とくに徳山周辺は精々二~三〇〇m程度だから、われわれ老人の散歩にはもつてこいである。街から東北方、高尾園地の横手を上つてゆくと、滑水池を経て工業高等専門学校の落合や、その先のバス終点都叶に出る。二時間程度の行程だ。西北方は住吉中学校の裏手を上つてゆくと意外にも盆地が開けてきて、一看すると桃源境みたい。途中左折すると、

本校を卒業するにあたつて、この大学生活四年間を振り返ってみると、種々の出来事が想い出される。私が入学した当初は、希望と不安がいっぱいであり、大学自身も十年と歴史が浅く、設備的にも現在ほど整備されておらず、多くの可能性を秘めていた様に感じた。その中で、サークル活動・ゼミナール活動・アルバイトや各種の行事で、多くの経験を積み多くの失敗を経て、現在の自分が在るのである。

私は、どちらかと言えば、学業はあまり熱心ではなくかなり遊んでいた方である。井先生にお世話になつたのであるが、二年間、両先生と仲間の協力と理解で幹事を務めさせて頂き、合宿・レジュメの作成、懸賞論文提出・中四国ゼミナー大会参加・卒業論文作成・韓国旅行とかなり広範囲に活動し、それなりの実績を挙げてきた。個人

卒業にあたつて……

経済学科 四年 井口晃

的にも、懸賞論文で佳作を受賞し自信と良き記念となつた。

サークル活動は教育研究会に所属していた。同会は同好会であつたため、種々の制約は有つたが、六月祭・大学祭等には、学内展示や模擬店で参加をし、日常活動の成果を示した。先生方の協力で学外活動・個人の研究発表・討論会など内容は濃いものであったと思っている。クラブ昇格は果せなかつもの、後輩への程度の基礎は残せたのではないだろうか。

更に、私にとって忘れ難い経験の一つに教育実習がある。二年時に、教職課程を履修していくので、ある程度の資料の準備や心構えはできていたつもりであったが、実際に中学校へ実習に行ってみると、全てが新しい経験で、教壇へ一時間立つために自分で計画を立て、それに基づいて教材研究をせねばならず、一週間、夜遅くまで勉強していたが、つらい事ばかりでも無く、休憩時間や給食時間には、生徒達との交流

## 徳山の思い出

## 杉本金馬

が有り、放課後にはクラブ活動でいっしょに汗を流したので二週間がとても短かく感じられた。この経験で、自分に積極性が身についたと考えている。

他にも、四年間で種々の体験をしてきたが、その中でも、人との交流は、特に人間の感情の上で重要であり、今後も大学時代のやさしき山とわかれかな」と、自然と浮んだ。さきの道を右折すると、川曲を経て長穂へ出るのだが、この北北方のコースを東京へ帰るまでに是非歩いてみたいと思つてゐる。そうすると太華山を含めて、徳山の四方の山道を歩いたことになる。山道な

どというもののではなく、立派に舗装された自動車道路だ。

昨年本学で開かれたソ連・東欧学会大会の初日午前中の座長を勤められた東大の辻村明先生は、素晴らしい環境だと本学をほめられたが、その辻村先生は最近『地方の誇り——文化逆流時代』(中公新書)といふ本が出版された。その序文で先生は、地方の時代とはやしながら東京に居住しているの時代とはやしながら東京に居住している。私も同じような立場だがヨソ者だからこそ、地方のいい面もマイナス面もわかる、といふこともあるかと思う。いずれにしても、負い目みたいなものを洩らされている。私も同じような立場だがヨソ者だからこそ、地方のいい面もマイナス面もわかる、といふこともあるかと思う。いずれにしても、文化がもっと地方へ分散されなければならないこと、もっと正確には地域を拠点にしてきた独自の文化圏が形成されねばならないことは、何人も否定しないだろう。すでに徳山市は企業城下町から「緑の文化の街」へをストーリングとしている。これが実現に向つて、本学ならびに同窓会諸兄のご健闘を心から祈るものである。

かなり広い菊川地区を経て新南陽に出る。途々に周囲の山並みを眺めながら、「山口のやさしき山とわかれかな」と、自然と浮んだ。さきの道を右折すると、川曲を経て長穂へ出るのだが、この北北方のコースを東京へ帰るまでに是非歩いてみたいと思つてゐる。そうすると太華山を含めて、徳山の四方の山道を歩いたことになる。山道な

どというもののではなく、立派に舗装された自動車道路だ。

昨年本学で開かれたソ連・東欧学会大会の初日午前中の座長を勤められた東大の辻村明先生は、素晴らしい環境だと本学をほめられたが、その辻村先生は最近『地方の誇り——文化逆流時代』(中公新書)といふ本が出版された。その序文で先生は、地方の時代とはやながら東京に居住しているの時代とはやながら東京に居住している。私も同じような立場だがヨソ者だからこそ、地方のいい面もマイナス面もわかる、といふこともあるかと思う。いずれにしても、負い目みたいなものを洩らされている。私も同じような立場だがヨソ者だからこそ、地方のいい面もマイナス面もわかる、といふこともあるかと思う。いずれにしても、文化がもっと地方へ分散されなければならないこと、もっと正確には地域を拠点にしてきた独自の文化圏が形成されねばならないことは、何人も否定しないだろう。すでに徳山市は企業城下町から「緑の文化の街」へをストーリングとしている。これが実現に向つて、本学ならびに同窓会諸兄のご健闘を心から祈るものである。

## 昭和58年度退職者

(停退)町田俊記  
主事 53.4.着任  
就職課を経て、学生主事室兼非常勤講師教養ゼミ

(停退)小坂清弘  
教授 51.4.着任  
会計学原理、税務会計論、外国書講読、演習

(停退)杉本金馬  
教授 54.4.着任  
ソ連経済論・外国書講読、演習

(停退)森脇 恵  
教授 47.4.着任  
英語、中国語

(停退)河村 完  
教授 46.4.着任  
英語

(停退)町田俊記  
主事 53.4.着任  
就職課を経て、学生主事室兼非常勤講師教養ゼミ

(停退)小坂清弘  
教授 51.4.着任  
会計学原理、税務会計論、外国書講読、演習

(停退)杉本金馬  
教授 54.4.着任  
ソ連経済論・外国書講読、演習

(停退)森脇 恵  
教授 47.4.着任  
英語、中国語

(停退)河村 完  
教授 46.4.着任  
英語

# 昭和58年度卒業予定者就職先一覧

この一覧表は3月1日現在の資料に基づいて作成されたものです。

氏名	出身地	就職先	氏名	出身地	就職先	氏名	出身地	就職先
青木 幸喜	山 口	株式会社T.H.K	岡野 伸治	島 広島	広島ゼロックス販売㈱	河野 和敏	島 広島	広島ダイハツ㈱
秋本 一博	山 口	ひぐち企業グループ㈱	岡光 宏明	島 広島	大下織維㈱	河本 節哉	島 山媛	中鉄フーズ㈱
浅井 隆敏	長崎 岡山	大牟田電子工業㈱	岡村 直由	山 口	㈱小阪組	合田 浩一	長崎 岡山	川之江市役所
安心院秀樹	福島	島根リコー販売	岡本 公雄	島 広島	岡山ヤクルト販売㈱	古賀 忠雄	島 岡山	西日本菓子販売㈱
小豆沢貴志	島	府内信用金庫	岡本 茂樹	島 広島	㈱小田政	古賀 龍一	島 岡山	第一産業㈱
足立 宗隆	大分 岡山	藤栄㈱	岡本 善行	島 広島	兵庫県警	五重目 修	島 岡山	日本情報処理専門学校
姉川 和憲	大分 岡山	文化印刷㈱	緒方 和浩	島 広島	㈱メガネの三城	後藤 勝也	島 小原	タイヘイ㈱
天野 浩二	広島	徳山医師会病院	小川 弘美	島 口	大下織維㈱	小林 英二	島 山口	㈱レイク
網屋 美喜恵	山 口	㈱金剛	小川 義雄	島 口	関川コンクリート工業㈱	小林 賢治	島 山口	岡山トヨペット㈱
天羽 俊之	島	松本薬品㈱	沖島 宏幸	島 口	田中食品㈱	小林 伸生	島 山口	トヨタカローラ広島㈱
安倍 敏弘	大分 岡山	日産プリンス広島販売㈱	沖中 誠	島 口	日本音楽放送㈱	史高 恭平	島 山口	大分ジャスコ㈱
阿部 直樹	愛媛 岡山	トヨタカローラ岐阜㈱	沖野 義弘	島 口	㈱互助センター	小山 薫	島 広島	㈱ベスト電器
荒木 泰之	広島	協拓建設㈱	尾崎 邦広	島 岐阜	青山商事㈱	是永 淳二	島 分島	㈱コンピュータのMBC
安藤 昌輝	宮崎	岐阜知	尾崎 耕二	島 岐阜	美津和タイガー㈱	近藤 俊二	島 岐阜	藤村薬品㈱
安藤 嘉浩	岐阜	井垣典正	押川 佳徳	島 岐阜	浜田金属商事㈱	近藤 敏英	島 岐阜	ウツミ屋証券㈱
安野 哲也	高山	生藤博己	小田 公	島 岐阜	梅花堂薬品㈱	斎藤 真治	島 分島	杉田公認会計士事務所
井垣 典正	広島	井口晃	尾高 徹	島 岐阜	㈱鈴乃屋	斎藤 誠一	島 分島	中国チトセ㈱
生藤 博己	島	池上義弘	越智 一也	島 岐阜	大分貝印石油㈱	斎藤 裕二	島 分島	豊商事㈱
井口 晃	山 口	池田直樹	小野 浩朗	島 大分	㈱大阪有線放送	坂田 敏治	島 岐阜	三洋信販㈱
池上 義弘	兵庫	池田博明	小野 文裕	島 分島	㈱神戸マツダモータース	坂本 明子	島 岐阜	坂本建設㈱
池田 幹夫	山 口	池田幹夫	小林 太	島 長崎	㈱関西地区はるやまチェーン	阪本 秀信	島 岐阜	㈱アサヒヘルス
石川 武	香川	石川剛規	尾松 泰樹	島 川崎	㈱ブルーウェイ	佐川 敏明	島 岐阜	㈱三洋信販
石川 刚規	島	石川博康	表 日出樹	島 庫山	㈱中島商会	酒巻 勝仁	島 岐阜	㈲山三産業
石川 博康	島	石田研一	貝原 寛昭	島 嶺南	佐川 丸屋	桜井 陽三	島 岐阜	浦田甚㈱
石田 研一	山 口	石中安明	貝原 洋志	島 岐阜	片岡 俊一	佐古 保	島 岐阜	㈱大之木タイモ
石中 安明	島	石原英俊	笠矢 武和	島 岐阜	加藤 和久	笛川 寛治	島 岐阜	岡藤商事㈱
石原 英俊	島	石丸憲也	梶原 浩一	島 岐阜	金井 清弘	佐々木貴正	島 岐阜	関東医師製薬㈱
石丸 憲也	島	泉川俊一	片岡 俊一	島 岐阜	加二谷達雄	佐々木 哲	島 岐阜	海上自衛隊
板尾 弘幸	島	板尾弘幸	金子 健	島 岐阜	金崎 正芳	佐藤 光治	島 岐阜	㈱メガネの三城
一丸 昌幸	島	伊藤達夫	金崎 正己	島 岐阜	上浦 正己	佐藤 穀	島 岐阜	トヨタカローラ広島㈱
伊藤 達夫	島	伊藤はるか	亀井 徹	島 岐阜	亀井 浩基	佐太 晃幸	島 岐阜	第一生命保険相互会社
伊藤 文孝	島	伊藤幸久	亀田 浩基	島 岐阜	亀山 邦浩	沢井 健人	島 岐阜	㈱前野本店
伊藤 幸久	島	井上隆司	亀山 邦浩	島 岐阜	鴨頭 佳直	澤田 俊之	島 岐阜	㈱平安閣
井上 隆司	島	井上靖也	金丸 昌博	島 岐阜	川北 裕史	塩塚 浩司	島 岐阜	吉井㈱
井上 靖也	島	猪兒和正	川崎 光	島 岐阜	川崎 守弘	滋野 竹彦	島 岐阜	読売新聞直売所
猪兒 和正	島	出原靖規	河塚 守弘	島 岐阜	河塚 守弘	志田 光穂	島 岐阜	柳屋本店
出原 靖規	島	今井明人	川西哲也	島 岐阜	川西日本菓子販売	品川 純一	島 岐阜	中国地図出版社
今井 康彰	島	今井康生	河野 浩晶	島 岐阜	岡山県警	島崎 光治	島 岐阜	㈱メガネの三城
今田 康生	島	入江秀行	川原 達広	島 岐阜	河野 浩晶	小野建	島 岐阜	キリン・レモン・サービス㈱
入江 秀行	島	岩田和生	川向 徹	島 岐阜	川原 達広	島袋 弘	島 岐阜	ソフラン西日本販売㈱
岩田 和生	島	岩田士郎	蒲生 裕亮	島 岐阜	河村 晓典	志水 昭夫	島 岐阜	弘吉商事㈱
岩田 士郎	島	岩田愛媛	河村 昌治	島 岐阜	河村 昌治	清水 弘樹	島 岐阜	松山青果㈱
岩田 满生	島	佐佐木智司	河村 敏三	島 岐阜	河村 敏三	下迫 城谷	島 岐阜	近畿日本ツーリスト㈱
岩本 智司	島	岩本守夫	神田 茂浩	島 岐阜	神田 茂浩	白井 昌子	島 岐阜	海上自衛隊
岩本 守夫	島	上田信幸	神田 真吾	島 岐阜	神田 真吾	白井 美惠	島 岐阜	㈱白井組
上田 信幸	島	上田博敏	北中 幸夫	島 岐阜	北中 幸夫	白石 隆	島 岐阜	大力鉄工所㈱
上野 恒稔	島	内富敬	北中 伸幸	島 岐阜	北中 伸幸	城田 幸枝	島 岐阜	㈱浜本工芸
内富 敬	島	俊行	北野 信彦	島 岐阜	北野 信彦	新谷 新谷	島 岐阜	アオイ化学工業㈱
海野 俊行	島	梅崎孝文	木林 正視	島 岐阜	木林 正視	未清 英文	島 岐阜	千代田生命保険相互会社
梅崎 孝文	島	江藤洋一	木村鉄太郎	島 岐阜	木村 信義	未廣 健二	島 岐阜	岡崎薬品㈱
江藤 洋一	島	江浪啓輔	木村 信義	島 岐阜	木村 信義	菅井 智詞	島 岐阜	伊藤萬情報システム㈱
大井 唯史	島	大井唯史	木村 祐二	島 岐阜	木村 祐二	菅元 裕二	島 岐阜	シマヤ㈱
大浦 隆広	島	大浦健一	木屋 智博	島 岐阜	木屋 智博	菅元 与一	島 岐阜	㈱互助センター
大龜 健一	島	大木 康徳	京條 友彦	島 岐阜	京條 友彦	杉本 哲也	島 岐阜	本州ビルメレテナレス㈱
大木 康徳	島	大久保寛	吉良山郁生	島 岐阜	吉良山郁生	鈴江 亨	島 岐阜	豊岡農業協同組合
大久保 寛	島	大田博夫	木脇 邦男	島 岐阜	木脇 邦男	陶山 浩史	島 岐阜	㈱日本橋工業所
大田 博夫	島	太田哲人	草野 正行	島 岐阜	草野 正行	関元 浩文	島 岐阜	大正製薬㈱
太田 哲人	島	大塚一洋	国部 充彦	島 岐阜	国部 充彦	瀬田 浩孝	島 岐阜	国家公務員(初級)
大塚 一洋	島	大槻卓夫	国松 孝司	島 岐阜	国松 孝司	瀬戸口 雅昭	島 岐阜	リョーユーグループ㈱
大槻 卓夫	島	大野守孝	国光 明	島 岐阜	国光 明	芹田 泉	島 岐阜	大和証券㈱
大野 守孝	島	大坂耕示	窪田順一郎	島 岐阜	窪田順一郎	崇原 宏子	島 岐阜	鹿子酒類卸㈱
大坂 耕示	島	大慈弥淳一	倉本 正法	島 岐阜	倉本 正法	高木 寿史	島 岐阜	㈱三星堂
大慈弥淳一	島	大成寿樹	栗木 明人	島 岐阜	栗木 明人	高木 義仁	島 岐阜	徳山印刷㈱
大成 寿樹	島	大西重美	黒木 俊安	島 岐阜	黒木 俊安	高田 幸司郎	島 岐阜	ハヤカワ電線㈱
大西 重美	島	大西陽一	黒田 勝	島 岐阜	黒田 勝	高橋 正明	島 岐阜	中央商事㈱
大西 陽一	島	大野啓二	桑本 耕壯	島 岐阜	桑本 耕壯	高原 光幸	島 岐阜	㈱ゆう苑
大野 啓二	島	大室章裕	小池 伸治	島 岐阜	小池 伸治	田上慎次郎	島 岐阜	岡山ヤンマー農機㈱
大室 章裕	島	大屋肇	幸田 洋	島 岐阜	幸田 洋	高山 裕夫	島 岐阜	ダイリキ食品㈱
大屋 肇	島	岡田彰彦	江田 博文	島 岐阜	江田 博文	竹本 浩二	島 岐阜	オリエント貿易㈱
岡田 彰彦	島	岡田誠司	河野 秀直	島 岐阜	河野 秀直	竹本 尚充	島 岐阜	三島美容商事㈱
岡田 哲郎	島	岡田哲郎	河野 寿康	島 岐阜	河野 寿康	田代 邦彦	島 岐阜	大正海上火災保険㈱
岡田 長春	島	岡田武富士	河野 信弘	島 岐阜	河野 信弘	田島 修	島 岐阜	㈱丸美本店
岡田 浩昭	島	高知県警	河野 守夫	島 岐阜	河野 守夫	立川 昇	島 岐阜	
		高知県警	高知県警	島 岐阜	高知県警			
		広島県民生活協同組合	広島県民生活協同組合	島 岐阜	広島県民生活協同組合			
		広島リコー販売㈱	広島リコー販売㈱	島 岐阜	広島リコー販売㈱			
		三島食品㈱	三島食品㈱	島 岐阜	三島食品㈱			
		広島トヨペット㈱	広島トヨペット㈱	島 岐阜	広島トヨペット㈱			

氏名	出身地	就職先	氏名	出身地	就職先	氏名	出身地	就職先
立山 浩	宮崎	㈱ミロク経理	花田 茂夫	福岡	ダイドー㈱	宮島 浩一	崎嶺	丸大食品㈱
田所 浩之	高知	高知県園芸農業協同組合連合会	花田 道之	山口	東岐波農業協同組合	宮田 和浩	福岡	職業安定所
田中 敬一	山口	ソフラン西日本販売㈱	花畠 義伸	島根	山陽ジャスコ㈱	宮田 謙一	高知	旭食品㈱
田中 真吾	大阪	青山商事㈱	羽生 敏男	岡山	羽生酒店	宮田 知幸	広島	池田製菓㈱
田中 智章	山口		濱田 章司	香川	㈲スミヤ	宮脇 誠		尾道農業協同組合
田中 博	媛	因幡電機産業㈱	浜広 一雄	山口	㈱順天堂	三好 譲彦	愛媛	西条商事㈱
田中 博之	島	㈲岩崎薬局	浜村 秀明	島根	大社信用組合	三好 徹	広島	共栄調査設計㈱
谷木 亨	山口		林 桂樹	兵庫	料亭はやし家	三好 正浩	広島	シオタニ㈱
谷口 俊二	島	㈱誠工社	林 真治	山口	グランド貿易㈱	宗行 寛明	島根	タイトー㈱
田畠 善延	兵庫	長府興産㈱	林 万松	宮崎	㈱林田組	村上 隆志	島根	高松商運㈱
田村 恭一	山口	㈱平和織維	林田 和也	崎分	シシコウ通信機㈱	村上 荣章	島根	イエローチェーン
田村 浩司	高島	高知県警	林田 直樹	島根	旭食品㈱	村上 昌弘	島根	㈱ニシムラ
田村 昌二	高島	高松商業高校(臨時)	原 原	広島	辻調理師専門学校	室 浩二	島根	本原酒店
千葉 秀幸	香川	ビジネスホテルプリンス	原 康	高島	㈱増成織ネーム	森 正信	島根	㈱島根トヨペット
中所 邦高	香川	光東自動車工業㈱	原 原	鳥取	㈱マルフク	森 浩行	島根	藤三商会㈱
対馬 正佳	山口	㈱マルナカ	原崎 定信	島根	山陽製麺㈱	森 克彦	島根	北辰商事㈱
辻 直彦	香川	㈱主婦の店ムラカネ	原野 勝博	島根	桧垣石油	森 浩通	島根	相模原医療薬品㈱
土河 弘幸	広島	山口ダイハツ販売㈱	半田 博英	島根	徳山信用金庫	八重野 一洋	島根	富山化学工業㈱
土本 裕美	山口	トヨタカローラ大分	桧垣 太一	媛	四国電気ビル広告センター㈱	八木 清博	島根	両丹日日新聞社
堤 郁雄	大分		久重 潤	愛媛	㈱東海伊藤ハム	八木 俊樹	島根	
壺井三十士	香川		日野 治男	知島	ホテルキャッスル福山	柳生 康光	島根	
水流 達也	福岡		日比 茂靖	島根	田無ファミリーランド	八光 宏幸	島根	
鶴岡 幸司	山口	鶴岡アルミ工業㈱	平奥 健次	東京	三洋商事㈱	矢間 祥史	島根	
鶴田 哲弘	大分	㈱大阪有線放送社	比留間 靖	山口	トヨタビ斯塔高知㈱	安井 正晴	島根	
霍田 俊二	大分	トータルハウジング㈱	広瀬 晋二	岡山	安芸自動車学校	安永 隆史	島根	
寺前 英次	島	マルショクグループ	広田 健二	高島	㈱富士薬品	安原 清之	島根	
戸井田博文	大分	徳山身心障者通所受産施設	広段 仁司	高島	兵庫リコー販売㈱	八塚 賢三	媛川	
通山 賢一	山口	四国ガス燃料㈱	平中 雅雄	広島	郵政外務	柳井 昭浩	媛川	
戸梶 育雄	高知	カバヤ食品㈱	福岡 敏雅	山口	三和鉄構建設㈱	柳田 昭徳	媛川	
土居 次男	媛	㈱三協製作所	福田 幸浩	阪取	㈱大阪有線放送社	矢野 章彦	媛川	
時実 功	大阪	コトバストラベル㈱	福田 正和	島島	鉄道広告㈱	矢野 雅士	媛川	
徳重 和幸	香川		福島 義和	島島	㈱メガネの三城	山川 浩二	媛川	
徳田 博紀	香川	㈱山口クイーン販売㈱	福馬 正人	鳥取	㈱中島商会	山川雄一郎	媛川	
徳永 英二	広島	妹尾会計事務所	福良 真吾	島島	扶桑通信工業㈱	山田 邦彦	媛川	
徳永 登陽宏	島		藤井 啓一	岡山	広島県教員	山口 昭徳	媛川	
徳永 憲昭	熊本		藤井 進介	岡山	西山寛商事㈱	山口 知己	媛川	
富田 光明	広島	トヨタビスタ広島㈱	藤井 哲弘	岡山	藤田司法書士事務所	山口 敏弘	媛川	
富山 晴彦	媛	わこう産業㈱	藤井 英邦	岡山	豊商事㈱	山口 浩	媛川	
戸本 実	山口	山口相互銀行	藤島 茂義	岡山	梅岡㈱	山下 史朗	媛川	山口商店
友利 幸男	山口	友利工作所	藤田 一義	京都	岩井仮店㈱	山下 俊二	媛川	
内藤 勝彦	徳島		藤田 清勝	都	神原薬業㈱	山下 基	媛川	
苗代 淳	広島	リョービ・トーア㈱	藤田 浩司	媛根	ベンゼネラル㈱	山下 裕司	媛川	
中尾 孝行	島	長崎リコー㈱	藤村 俊仁	高島	三洋消毒㈱	山西 正徳	媛川	
中尾 博文	島	㈱青山商事	藤本 孝之	高兵	関㈱	山根 伸二	媛川	
中上 裕喜	島	㈱ライフ	藤原 久士	広島	一烟トラベルサービス	山根 敏樹	媛川	
中川 巧	山口		伏石 智紀	香川	横山産業㈱	山根 洋二	媛川	
中島 政二	大分	日本鰹鮪漁業協同組合連合会	二見 則彦	岡山	堀川商店	山本 邦生	媛川	
中竹 正浩	鹿児島	大京観光㈱	船橋 伸司	高島	一烟トラベル三城	山本 新悟	媛川	
中野 泰英	島	㈱ピーブル星武	古谷 荣作	知庫	岡三興業㈱	山本 司徹	媛川	
中村 昭英	媛	徳山市農業協同組合	堀 売史人	高島	坂出農業協同組合	山本 富喜雄	媛川	
中村 薫	山口	青山商事㈱	堀川 寛	香川	㈱ヤナセ中国	山本 博	媛川	
中村 和浩	長崎	㈱トヨタオート愛媛	堀田 俊明	山口	㈱中国計算センター	山本 正憲	媛川	
中村 弘明	山口		前田 純子	岡山	㈱森野商店	山本 幸夫	媛川	
中本 進	島	河野薬品㈱	前田 真	京都	松浦 誠	夕部 浩三	媛川	
長岡 健道	媛	㈱トヨタオート愛媛	前川 雅彦	香川	松浦 崇寛	弓岡 真吾	媛川	
永田 義晴	熊本		升田 満	島島	松浦 勇治	由良 修一	媛川	
長濱 弘法	鳥取	㈱エーススポーツ	松井 宣雄	島島	松下 誠一	横田 弘樹	媛川	
名古屋博文	和歌山	建築専門学校	松石 幸治	岡山	松下 誠一	横原 利明	媛川	
那須野利郎	福岡	インコア㈱	松浦 誠	岡山	松永 英雄	横山 健二	媛川	
鍋島 一	兵庫	日本産業㈱	松浦 崇寛	岡山	松野 和広	吉井 尚平	媛川	
繩田 雅彦	山口	トヨタビスタ山口㈱	松浦 勇治	岡山	松野 一彦	吉井 尚樹	媛川	
難波 孝宏	徳島	齊徳㈱	松下 誠一	島島	松永 英雄	吉井 尚樹	媛川	
南波 透	広島	ビースター㈱	松永 英雄	島島	松本 一彦	吉井 尚樹	媛川	
西 俊彦	岡山	宝塚エンタープライズ㈱	松本 一彦	島島	松村 幸司	吉井 尚樹	媛川	
西 正勝	福岡	長崎刑務所	松村 幸司	島島	松村 幸司	吉井 尚樹	媛川	
西田 透	島	山陽製麺工業㈱	松村 博之	島島	松村 幸司	吉井 尚樹	媛川	
西田 伸明	媛	四国通信建設㈱	松村 良彦	島島	松村 幸司	吉井 尚樹	媛川	
西本 健	高知		松本 一彦	島島	松村 幸司	吉井 尚樹	媛川	
西本 浩司	島	丸東産業㈱	松村 幸司	島島	松村 幸司	吉井 尚樹	媛川	
西村 真	島	広島県警	松村 博之	島島	松村 幸司	吉井 尚樹	媛川	
西村 吉徳	島	㈱山崎本社	松村 良彦	島島	松村 幸司	吉井 尚樹	媛川	
西山 元樹	京都	㈱スタンダード石油大阪発売所	松本 信司	島島	松村 幸司	吉井 尚樹	媛川	
温品 元次	山口	㈲岩崎薬局	真鍋 尚倫	島島	松村 幸司	吉井 尚樹	媛川	
野口 洋	岡山	久保㈱	三上 敦子	島島	水嶋 高広	吉井 尚樹	媛川	
野崎 哲郎	岡山	㈱順天堂	水嶋 高広	岡山	溝口 和人	吉井 尚樹	媛川	
野田 喜弘	岡山	玉川学園大学通信教育学部	光田 武史	岡山	吉田 浩	吉井 尚樹	媛川	
野間 貢	媛	㈱教育文化社	光藤 勉	岡山	道方 新吾	吉井 尚樹	媛川	
野見山浩人	福岡		蓑毛 雅明	岡山	岡田 邦人	吉井 尚樹	媛川	
野村 泰久	山口	㈱エーススポーツ	蓑毛 雅明	岡山	岡田 邦人	吉井 尚樹	媛川	
羽倉 典子	媛	㈱サニーマート	壬生 剛	岡山	岡田 邦人	吉井 尚樹	媛川	
橋川 肇一	高知	㈱ヒロケイ	三宅 范文	岡山	中井 証券㈱	吉井 尚樹	媛川	
葉柴 尚樹	島		宮崎 勝博	和歌山	中井 証券㈱	吉井 尚樹	媛川	
橋本 兼二	福岡	徳山医師会病院			紀和運送㈱	吉井 尚樹	媛川	
橋本 孝	山口	㈱ふたば				鈴乃屋㈱	媛川	
橋本 博一	島	㈱メガネの三城				㈱ヤマジュウ	媛川	
橋本 浩幸	徳島					山口県警	媛川	
橋本 正博	島							

# 硬式野球部

## 第14回明治神宮野球大会へ出場

### 一回戦名城大に惜敗

第14回明治神宮野球大会は、昭和五十八年十一月五日より東京明治神宮球場で開催され本学硬式野球部が五年ぶり二度目の出場を果たした。

中国六大学秋季リーグ戦を十勝二敗、勝ち点五の完全優勝で飾り、西部地区代表戦を四国香川大学と対戦し、ストレートで二勝し、西部地区代表として、堂々全国十校の仲間入りをした。

一回戦は愛知の名城大学と対戦。「今年はいけるぞ」と学内はもとより地元の期待も大きく、試合当日応援バスもかけつけた。好投手を擁する両チーム、そんな戦前の予想どおり試合は息づまる投手戦。三回捕逸で相手に一点を与えた本学は、七回ノーアウト一、二塁のチャンスを得たが得点に結びつかず結局一対〇で惜敗したが、手に汗にぎる好ゲームを展開した。

本学は昭和五十二年全日本大学野球選手権大会(対駒沢大七対〇負)五十三年明治神宮大会(対東洋大十二対一負)五十五年全日本大会(対明治大四対一負)そして五十八年と全国大会に四度出場しているが、一回戦の壁は破られていない。

しかし点差でも解かるように着実に力をつけていく。もう過去の様に出ることが目標ではない。勝つ事が目標なのである。今年こそはと野球部は今、四国の松山で春季キャンプをはつっている。



## 各部活動報告

昭和五十八年度の各クラブの主な結果は次の通りです。

### ◎硬式野球部

4月9日～5月8日 中国六大学リーグ(春季) 7勝5敗 勝ち点3 準優勝 故闘賞：寺田文俊 ベストナイン：藤岡満久

8月18日 中国六大学リーグ(秋季) 10勝2敗1分 勝ち点5 優勝 最高殊勲選手賞：寺田文俊 ベストナイン：寺田文俊、末川一昭、胡井正信

10月21日 西部地区決定戦 市松

### 昭和五十九年度の各クラブの主な結果

### ◎空手道部

5月20日 中・四国学生空手道個人選手権大会 出場

6月9日 柳井道場演武大会出場

11月12日 全国学生合気道演武大会出場

12月4日 中・四国学生合気道演武大会 出場

### ◎合気道部

11月5日 明治神宮大会 対名城大学 1-0 2勝

### ◎硬式庭球部

5月8日 中・四国学生剣道選手権大会 八塚玲治準優勝 全日本2名出場

### ◎剣道部

5月8日 中・四国学生剣道選手権大会 八塚玲治準優勝 全日本2名出場

### ◎柔道部

5月8日 中・四国学生剣道選手権大会 野崎哲郎、和田信義、柴田秀三郎、小方論 位入賞

### ◎卓球部

5月8日 中・四国学生柔道選手権大会 野崎哲郎、和田信義、柴田秀三郎、小方論 位入賞

### ◎ボクシング部

5月8日 中・四国学生柔道選手権大会 野崎哲郎、和田信義、柴田秀三郎、小方論 位入賞

### ◎少林寺拳法部

5月15日 中・四国大会 優勝 個人・有段部 優勝 ハラヒロ 個人・茶帯部 優勝 ハラヒロ 個人・茶帯部 優勝 ハラヒロ

### ◎バスケットボール部

10月20日 中・四国学生ゴルフ秋季二部 第六位

### ◎サッカー部

6月26日 萩新人大会 優勝

### ◎バドミントン部

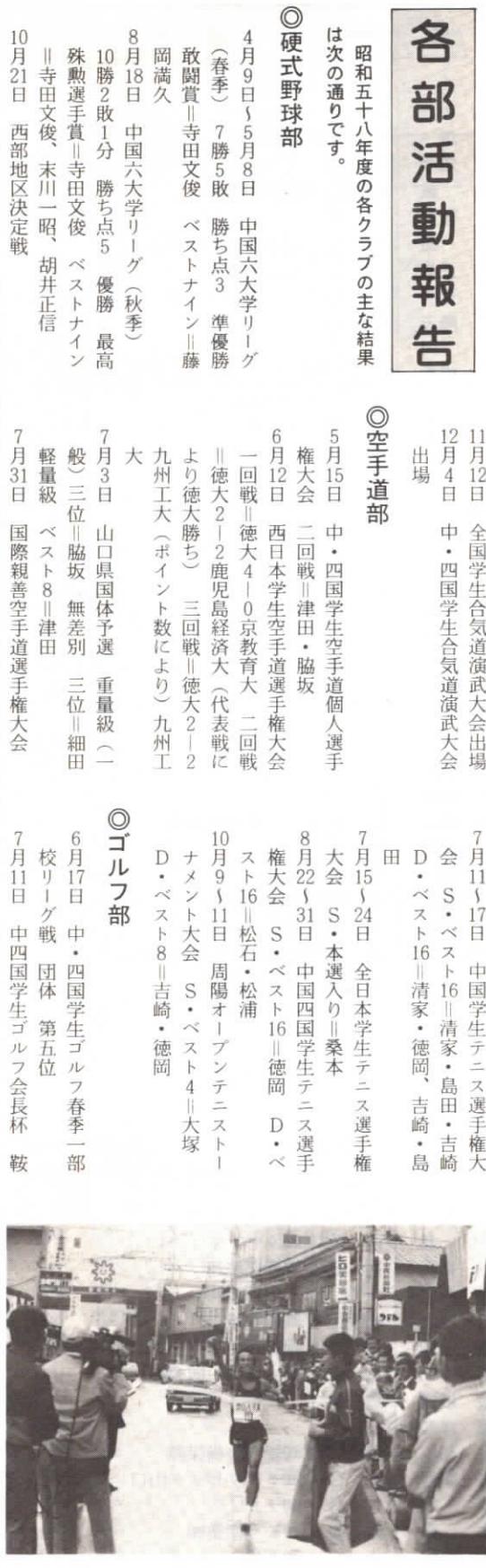
4月30日～5月1日 第9回中国学生

### ◎バドミントン部

9月18日 中・四国学生空手道団体戦 第四位

### ◎サッカー部

9月18日 中・四国学生空手道団体戦 第四位



### ◎ゴルフ部

5月3日 山口県国体予選 重量級 一位

### ◎軟式庭球部

5月28日 春季山口県学生軟式大会 三位

### ◎陸上競技部

5月7日～8日 中・四国インカレ 円盤投 11秒3

### ◎バドミントン部

5月7日～8日 中・四国インカレ 円盤投 11秒3

### ◎バドミントン部

5月7日～8日 中・四国インカレ 円盤投 11秒3

### ◎バドミントン部

10月13～16日 中国四国学生軟式庭球選手権大会出場

### ◎バドミントン部

10月13～16日 中国四国学生軟式庭球選手権大会出場

### ◎バドミントン部

10月13～16日 中国四国学生軟式庭球選手権大会出場

◎ 軟式野球同好会	9月 一万四回 江戸川区立江戸川中学校 32分0秒9 12月4日 第27回中国四国学生駅伝 勝
5月 西日本六大学軟式野球春季一部リーグ戦 三位	1月19日～22日 第15回全日本学生駅伝 対抗選手権大会 総合14位
11月 西日本六大学軟式野球秋季一部リーグ戦 三位	4月29日 西日本春季新人戦 地賢、表正光、山本修、杉田直樹 一位 5月20～22日 西日本学生選手権大会 二位 池之畠尚司 二位
5月 西日本六大学軟式野球春季一部リーグ戦 三位	5月20～22日 西日本学生選手権大会 一位 西日本春季新人戦 二位 山本修、杉田直樹 二位
5月 西日本六大学軟式野球秋季一部リーグ戦 三位	5月20～22日 西日本学生選手権大会 三位 西日本春季新人戦 二位 山本修、杉田直樹 二位

◎ レスリング部	9月 一万四回 江戸川区立江戸川中学校 32分0秒9 12月4日 第27回中国四国学生駅伝 勝
5月 西日本六大学軟式野球春季一部リーグ戦 三位	1月19日～22日 第15回全日本学生駅伝 対抗選手権大会 総合14位
5月 西日本六大学軟式野球秋季一部リーグ戦 三位	4月29日 西日本春季新人戦 地賢、表正光、山本修、杉田直樹 一位 5月20～22日 西日本学生選手権大会 二位 池之畠尚司 二位
5月 西日本六大学軟式野球春季一部リーグ戦 三位	5月20～22日 西日本学生選手権大会 三位 西日本春季新人戦 二位 山本修、杉田直樹 二位
5月 西日本六大学軟式野球秋季一部リーグ戦 三位	5月20～22日 西日本学生選手権大会 三位 西日本春季新人戦 二位 山本修、杉田直樹 二位

◎ ボウリング同好会	5月 中四国学生ボウリング連盟春季リーグ戦 六位 11月 西日本六大学軟式野球一部・二部 入れ替え戦 2勝(一部残留)
◎ ポークソング同好会	6月 三大学親善学生ボウリング試合 (広島大学・修道大学・徳山大学) 第三位
◎ バレーボール同好会	6月 中四国学生ボウリング連盟個人戦 出場
◎ 自動車同好会	6月23日～24日 中四国学生ボウリング連盟秋季新人戦 第四位 第五位 第八位
◎ 吹奏楽団	6月23日～24日 中四国学生ボウリング連盟秋季新人戦 第四位 第五位 第八位



◎ ラグビー蹴球部	5月 11月21日 会長杯争奪ヨット出場 三位 58年 4月24日 オープニングレース出場 三位 5月21～22日 三校対抗ヨットレース 優勝
◎ ヨット部	5月 11月21日 会長杯争奪ヨット出場 三位 58年 4月24日 オープニングレース出場 三位 5月21～22日 三校対抗ヨットレース 優勝
◎ バレーボール同好会	6月19日 徳山市内バレーボール大会 三位
◎ 自動車同好会	6月26日 山口県高専大学リーグ戦 A一部 二位
◎ 吹奏楽団	6月26日 山口県高専大学リーグ戦 A一部 二位

◎ フォークソング同好会	5月5日 第4回中四国学生写真展参加 6月14日 第一回定例撮影会
◎ 写真部	5月5日 第4回中四国学生写真展参加 6月14日 第一回定例撮影会
◎ E・S・S部	5月14日 第2回写外写真展 6月25日 六月祭パネル展示(撮影→掲示)
◎ ミュージック研究愛好会	5月14日 第2回写外写真展 6月25日 六月祭パネル展示(撮影→掲示)
◎ プロレス研究同好会	5月14日 第2回写外写真展 6月25日 六月祭パネル展示(撮影→掲示)

◎ 地歴研究会	4月30日～5月2日 春期調査合宿 東広島市付近の板碑の確認 6月26日 六月祭 広島県の板碑の紹介と展示
◎ 芸術部(美術部・音楽部)	7月26日～30日 夏期調査合宿 山口県を除く中国四県の板碑の全体的確認 11月1日～6日 ポブラー祭 中国五県の板碑の紹介とその一部の展示
◎ 教育研究同好会	58年11月 大学祭(芸術部・教育研究会合同) 茶店
◎ 休部	11月 大学祭参加・中旬高校生意識アンケート調査
会計学研究同好会	11月 大学祭参加・中旬高校生意識アンケート調査

お知らせ	記
個人広告	B7版 5,000円
会社(法人)広告	B6版 10,000円
切	昭和59年12月25日
ご希望の方は、校友会事務局までご連絡下さい。	

## 昭和58年(1月~12月)文化・体育活動表彰

(最優秀賞)

氏名・サークル		理由
団体	陸上競技部	中四国学生駅伝四連覇
個人	卓球部 卓岡野淳一(4年)	第33・34回(春秋)中国学生卓球選手権大会個人優勝
	レスリング部 足立渉(3年)	第9回内閣総理大臣杯大学選手権グレコ第4位 西日本学生選手権大会74kgグレコ優勝

## 表彰(団体個人)

氏名・サークル		理由
団体	硬式野球部	中国六大学野球秋季リーグ戦 優勝 西部地区連盟代表
	ラグビー部	第34回全国地区対抗大学ラグビー 中・四国代表
	吹奏楽団	第24回中国吹奏楽コンクール 金賞 中国地区代表として全日本吹奏楽コンクール出場
個人	高木寿史(4年) (剣道部)	中・四国学生剣道優勝大会 優秀選手賞受賞
	前田幸誠(3年) (剣道部)	同上
	胡井正信(2年) (硬式野球部)	中国六大学野球秋季リーグ戦 ベストナイン受賞(二塁手)
	寺田文俊(2年) (硬式野球部)	同上 (投手) (最優秀選手賞受賞)
	末川一昭(1年) (硬式野球部)	中国六大学野球秋季リーグ戦 ベストナイン受賞(捕手)
	藤岡満久(1年) (硬式野球部)	中国六大学野球春季リーグ戦 ベストナイン受賞(一塁手)
	佐藤仁(3年) (柔道部)	中・四国学生柔道体重別選手権大会 71kg以下級 優勝
	山本竜正(2年) (柔道部)	全日本新人柔道体重予選手権中国大会 65kg以下級 優勝
	田村昌文(4年) (ボクシング部)	中国八大学ボクシング選手権大会 ライト級 優勝
	宮脇誠(4年) (陸上競技部)	西日本インカレ10000m 第6位 31分41秒0
	新宅利章(1年) (陸上競技部)	中・四国学生陸上競技選手権大会 走高跳 優勝
	上田和生(3年) (陸上競技部)	中・四国学生陸上競技選手権大会 砲丸投・円盤投 優勝
	近藤正勝(3年) (陸上競技部)	中・四国学生陸上競技選手権大会走幅跳 400mリレー優勝 中・四国インカレ走幅跳優勝
	今井寛時(2年) (陸上競技部)	中・四国学生陸上競技選手権大会 4×100mリレー優勝(県・中・四国新記録)
	尾崎一馬(3年) (陸上競技部)	同上
	米田修(2年) (陸上競技部)	同上
	国広幸信(2年) (レスリング部)	西日本学生選手権大会52kg級 フリースタイル 優勝
	佐野聰伸(4年) (レスリング部)	西日本学生選手権大会62kg級 フリースタイル 優勝
	山本修(2年) (レスリング部)	西日本学生選手権大会68kg級 フリースタイル優勝 グレコローマンスタイル優勝
	仮屋広和(1年) (レスリング部)	西日本学生選手権大会57kg級 グレコローマンスタイル 優勝
	脇坂泰史(4年) (空手道部)	昭和58年度日本正剛館全国空手道選手権大会 個人 優勝
	古田実(2年) (E・S・S)	第37回全国学生英語弁論大会西部地区大会 第3位

低成長時代を反映して、就職戦線は厳しい求人状況にあります。今春卒業者は内定までに至りました。

内定先の満足度について、内定者百人程度からのアンケートを見ますと、(1)満足している: 56人、(2)やや満足している: 35人、(3)やや不満: 8人、(4)不満: 0人、(5)どちらともいえない: 8人という結果がでていますので、まずは成績と思われます。

さて、最近の就職活動は就職協定・内定の早期化との関係もあって、特に、先輩を頼つての会社訪問や会社研究が盛んになっています。

やはり、「生」の情報や社内の実態あるいは、就職試験・実際の勤務などの体験を正直に教えてくれるのは先輩しかいません。また、先輩がいる会社へ就職することは、色々な面で心強いものがあります。このように、先輩は後輩にとって良きアドバイザーであり、頼りになる兄貴であります。

本学卒業生は早くも三千人程度おられ、各事業所での活躍振りは好評を得ているところです。

## 就職情報

すでに、初期の卒業生は、企業にあつては中堅社員・管理職として社の柱的存在の年代と思われますが、今後ますます飛躍され、後輩への進路窓口を大いに拓げていただけますよう、お願ひ申し上げます。

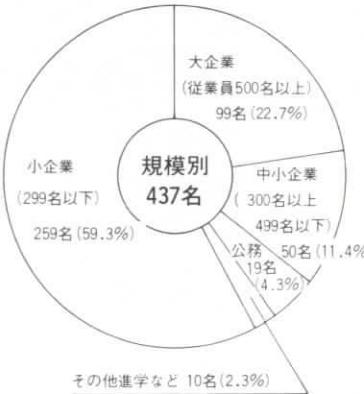
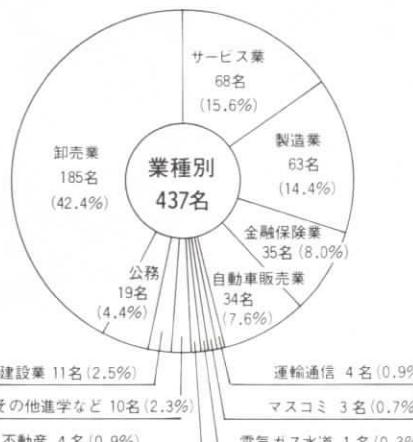
## 昭和58年度卒業生就職内定状況

昭和59年3月1日現在

## 内定状況



卒業予定者数	516名
就職希望者数	459名
就職内定者数	437名
就職内定率	95.2%
求人会社数	1,480社
求人數	4,671名
求人倍率	10.2倍



## 求人状況 1480社(4671名)

	100	200	300	400	500
関東				322(1,181名) 21.8%	
東海	68社(208名) 4.6%				
京阪神			297社(1,026名) 18.7%		
中国		119社(275名) 8.0%		503社(1,339名) 34.0%	
四国			186社(563名) 12.6%		
九州	5社(10名) 0.3%				
その他					

## &lt;学業成績優秀者一覧&gt;

経済学科 2年	井澤宣彦	3年 尾崎東一(2回目)
経営学科 3年	末久浩二	2年 宮三津雄(2回目)
経済学科 4年	森岡光	4年 対馬正佳(2回目)
経営学科 4年	岡田恵里子	4年 岡光宏明
経営学科 2年	井手上雅彦	

校友会のみなさん、いかがお過ごしでしょうか。徳山大学校友会誌第四号をやつと発刊することができました。今回は卒業生を取り組んでくれ、教員に学生、学生相互の友愛と連帯意識を生み出すのに効果があったと予想以上の成果を喜んでいる。

これからの方々に深く御礼申しあげます。

見上げます。いろいろな情報やみんなの意見を寄せ下さい。これからのみなさんの御活動、御发展を校友会役員一同心からお祈り申し上げます。

あとがき

本学では、このゼミをさらに続ける予定で、立案した学生部長の佐原昌弘教授は、「実践活動では学生諸君が極めて熱心に取り組んでくれ、教員に学生、学生相互の友愛と連帯意識を生み出すのに効果があった」と予想以上の成果を喜んでいる。

この報告書は各講師の講演要旨と教員側の報告「学生に友愛と連帯意識ボランティア講座」それにゼミに参加した学生百十七人のレポートという構成。後期は、頭で得た知識を実践活動で身につけようと大学講内清掃からスタート。十月から一月までグループごとに六回にわたる市内在住約40人の独居老人を訪問するなどのボランティア活動を行った。またこの度一年間の成果を「実践教育活動報告書」(A5判98ページ)にまとめた。

本年度から地域社会に密着した「コミュニティ・カレッジ」として、また高齢化社会に直面する若者の社会意識を高めるため、全国の大企業でも珍しいボランティア実践教育ゼミがスタートした。この講座は佐原、三好、町田、佐藤(英)吉岡、川瀬の各先生が担当し六回の勉強会を開いた上「実践活動の体験」「知・徳・体の德育」「教育と学生、学生相互間の健全な人間関係の発展」を二本柱に、前期は毎日新聞橋隆康徳山支局長に新聞記者の眼を通して見た高齢化社会を迎える現実を重ねた上「実践活動の体験」「知・徳・体の德育」「教育と学生、学生相互間の健全な人間関係の発展」を二本柱に、前期は毎日新聞橋隆康徳山支局長に新聞記者の眼を通して見た高齢化社会を迎える現実を重ねた上「実践活動の体験」「知・徳・体の德育」「教育と学生、学生相互間の健全な人間関係の発展」を二本柱に、前期は

## 学生に友愛と連帯意識ボランティア講座